

学校関係者評価委員会意見報告

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	④ 3 2 1	特記事項なし
② 学校における職業教育の特色は明確になっているか	④ 3 2 1	
③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1	
④ 学校理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生、保護者等に周知されているか	④ 3 2 1	
⑤ 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1	

(2) 学校運営

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	○教育活動等に関する情報公開について ・ホームページは、動画等も増え、よく更新されている。
② 事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	
③ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1	
④ 人事、給与に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1	
⑤ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1	
⑥ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1	
⑦ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1	
⑧ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1	

(3) 教育活動

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1	○「多職種連携教育」について ・学部間の多職種協働のような試みを継続してもらえると、学生のコミュニケーション能力も高まり、臨床に入った時の離職率や、メンタルヘルスにも大きな影響を受けると思うので、引き続きお願いしたい。 ・学生、教職員が共に学部・学科の枠を超えて交流する取組は素晴らしいと思う。多職種を理解できる広い視野を持った専門職の育成に努めて欲しい。 ○学生による授業評価について ・授業改善に繋がられる良い試みだと思うので、是非、外部講師にもフィードバックしてもらいたい。
② 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1	
③ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1	
④ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1	
⑤ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④ 3 2 1	

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見等
⑥ 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1	
⑦ 授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1	
⑧ 職業教育に関する外部関係者(外部講師を含む)からの意見を取り入れているか	④ 3 2 1	
⑨ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1	
⑩ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1	
⑪ 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1	
⑫ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)を確保するなどマネジメントが行われているか	④ 3 2 1	
⑬ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	④ 3 2 1	
⑭ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	④ 3 2 1	

(4) 学修成果

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1	○国家試験の合格率について ・多くの学科で100%という非常に高い合格率が保たれており、先生方の努力が感じられるが、残念ながら、看護学科本科と専科においては100%ではなかったので国家試験合格率100%を目指し今後も頑張ってもらいたい。
② 資格取得率の向上が図られているか	④ 3 2 1	
③ 退学率の低減が図られているか	④ 3 2 1	○新卒者の「ショック」について ・新卒者は就職してからのギャップが大きいので、学生のうちに社会人としての在り方等の教育をしてもらいたい。
④ 卒業生・在校生の社会的な活躍等を把握しているか	4 ③ 2 1	・看護職の早期退職は、とても課題であり、学校だけでなく取り組んでも、解決の糸口が非常に難しいと実感しているので、県の看護協会としても協力して行きたいと思う。
⑤ 卒業後のキャリア形成に係る情報提供相談及び支援をしているか	④ 3 2 1	・栃木県の技工士会としても、国家試験を合格して免許を取得してから五年以内程度で半数の方々が離職してしまうという状況がずっと続いているので、先生方と協力して離職防止に努めたい。 ○卒業後のキャリア形成に係る情報提供について ・離職してもまた歯科衛生士として復職する者が増えて欲しいので、学校としても卒業生の支援をお願いしたい。

(5) 学生支援

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	特記事項なし
② 学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1	
③ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	
④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④ 3 2 1	
⑤ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	
⑥ 学生の生活環境への支援は行われているか	④ 3 2 1	
評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見等
⑦ 保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1	
⑧ 卒業生への支援体制はあるか	④ 3 2 1	
⑨ 高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④ 3 2 1	
⑩ 実習における患者への倫理的配慮に関するガイドラインを作成し、患者の同意を得た上で、実習を実施しているか	④ 3 2 1	
⑪ 実習において、学生が関係したインシデント等を把握・分析しているとともに、改善を講じているか	④ 3 2 1	

(6) 教育環境

評価項目	適切4、ほぼ適切3、やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 ③ 2 1	○図書の整備について ・図書室には3万冊以上の蔵書があると聞いているが、医療の分野は技術も知識も進んでいるので、計画的に図書購入をしてもらいたい。
② 学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1	○教育現場のデジタル化について ・学校をどのようにデジタル化して、学生に学びを提供していくかを考えていって欲しい。
③ 防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1	○実習教材について ・学生が使用する医療等の実習教材は、古くなると修理する部品もなくなってしまうため、必要な実習教材については計画的に更新をして欲しい。
④ 学生の健康管理に対する取組は行われているか。	④ 3 2 2	

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組は行われているか	④ 3 2 1	○オープンキャンパスについて ・受験生は直接在校生から話を聞くことで自分が入校した際のイメージが描ける、また、保護者に対しては卒業後の将来について説明すると受験に繋がるので参考にして欲しい。
② 学生募集活動は、適正に行われているか	4 ③ 2 1	
③ 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	④ 3 2 1	
④ 学生納付金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	

(8) 法令等の遵守

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1	特記事項なし
② 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1	
③ 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④ 3 2 1	
④ 自己評価結果を公開しているか	④ 3 2 1	

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切4、ほぼ適切3、 やや不適切2、不適切1	委員意見等
① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1	特記事項なし
② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1	
③ 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1	

(10) その他の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・対面で意見交換ができてよかった。 ・自己点検・評価結果については、今年度の評価と比較しやすいので、前年度分の評価を記載してもらいたい。 ・歯科技工士の養成所は、かなり募集を停止している学校が多い中、運営をしてもらえるのは本当にありがたいと思っている。 ・評価項目をさらに要素に分解して、具体的に「出来ていること」「出来ていないこと」を明らかにし、さらに上を目指してもらいたい。
--